

(お知らせ)

令和3年9月6日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場から千歳基地への訓練移転に
関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場から千歳基地への訓練移転(共同訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は114回目(国内60回及びグアム等54回)となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編の実施のための日米ロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 訓練期間:令和3年9月13日(月)～9月22日(水)
(人員、物資輸送のため輸送機が期間の前後に飛来する予定)
- 参加部隊:【米 軍】第18航空団(嘉手納)
【航空自衛隊】第2航空団(千歳)及び航空救難団(千歳及び秋田)
- 使用基地:千歳基地
- 訓練空域:北海道西方空域及び三沢東方空域
- 演練項目:戦闘機戦闘訓練及び航空救難訓練等
- 参加規模:タイプⅡ
【米 軍】F-15×12機程度及びE-3C 人員240名程度
【航空自衛隊】F-15×12機程度、U-125A及びUH-60J
- そ の 他:今回の訓練に際し、新型コロナウイルス感染防止対策として以下の取り組みを実施する予定です。
 - ・使用基地の地域外からの訓練参加者は、全員がPCR検査を受検の上、陰性が確認された者のみが参加します。
 - ・基地及び宿泊先ホテル以外の場所への不要不急の外出は控えます。
 - ・多人数で行動する戦闘機見学等は実施しません。

※本内容については、今後、変更される場合があります。

以上